

# 高圧需要家様向け DRを活用した産業用蓄電池導入サービス

## 本日のご説明内容

本日は、**蓄電システムを導入**することにより、電気料金が **年間200万円以上** 削減可能となる画期的なご提案についてご説明させていただきます。

### 補助金制度の活用

経産省の業務産業用蓄電システム導入支援事業！  
⇒蓄電システム導入費用の削減（補助率 約1/3）

### 電力切替による電気代削減

本スキーム用の特別電力プラン！（JEPXスタンダードDRプラン）  
⇒電力プラン変更による電気代削減 + 蓄電池充電時の特別単価

### 蓄電池の効果的な充放電

市場連動対応型の蓄電システム！  
⇒電力市場の価格を自動判断し、安い時に充電、高い時に放電

## こんな方におすすめ

- ☑ 蓄電池を導入したい
- ☑ 補助金を活用したい
- ☑ 太陽光設備を設置しており余剰が多い
- ☑ 太陽光はないが蓄電池でBCP対策がしたい
- ☑ 電力コストを下げたい

### 再エネ導入拡大のためのフレキシビリティ確保に向けた分散型エネルギーリソース導入支援等事業

資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部新エネルギーシステム課  
 資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部新エネルギー課  
 資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部制度審議室  
 資源エネルギー庁電力・ガス事業部電力産業・市場室

**令和6年度補正予算案額 127億円**

#### 事業の内容

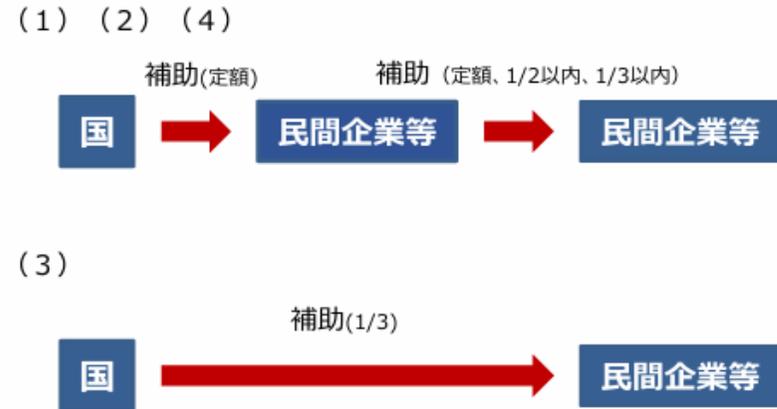
##### 事業目的

再生可能エネルギーの更なる導入拡大を進めるために、フレキシビリティ確保に向けた分散型エネルギーリソースの導入に関する支援や実証事業等を行う。これらを通じ、2050年カーボンニュートラルの実現に向け再生可能エネルギーの導入の加速化等を図ることを目的とする。

##### 事業概要

- (1) DRに対応したリソース導入拡大支援事業  
 DRに活用できる需要側リソースの導入に係る費用を補助する。  
**① DRに活用可能な家庭・業務産業用蓄電システム導入支援**  
 ② DRの拡大に向けたIoT化推進支援
- (2) スマートメーターを活用したエネルギーマネジメント等支援事業  
 各需要場所に整備が進んでいるスマートメーターを活用したエネルギーマネジメント等の推進に係る費用を補助する。  
 ① スマートメーターを活用したDR実証  
 ② 電力データ活用支援
- (3) 広域的な需給調整に資する大規模系統整備に係る調査等支援事業  
 広域的な需給調整に資する大規模な広域系統整備である海底直流送電の整備計画作成に向けた調査検討に係る費用を補助する。
- (4) 再生可能エネルギー電源併設型蓄電池導入支援事業  
 需給バランスに応じた再エネ電力の供給を推進するため、再エネ導入を希望する需要家に対し、電源併設型蓄電池の導入に係る費用を補助する。

#### 事業スキーム (対象者、対象行為、補助率等)



#### 成果目標

これらの事業を通じ、第6次エネルギー基本計画で設定された2030年までの再生可能エネルギー電源構成比率36～38%の達成を目指す。

経産省 DRに活用可能な家庭・業務産業用蓄電システム導入支援事業（小売型）

項目	内容
補助対象事業者	法人、個人事業主、個人（家庭用、業務産業用共通 ※リース事業可）
補助対象設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭用蓄電システム</li> <li>・業務産業用蓄電システム</li> </ul>
要件	<p>【家庭用蓄電システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SIIに登録されている機器であること</li> <li>・目標価格（設備費+工事費、税抜）13.5万円/kWh以下であること</li> </ul> <p>【業務産業用システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・20kWhを超であること</li> <li>・目標価格（設備費+工事費、税抜）12.0万円/kWh以下であること</li> </ul> <p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蓄電システムは耐熱焼性を有していることの証明書等の提出が可能であること（JIS C 8715-2、IEC62619など）</li> </ul> <p>&lt;以下、小売型の要件&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小売電気事業者が提供するDRメニューに加入すること（実績報告時までに参加）</li> <li>・DRメニュー加入期間は翌年度末まで継続すること</li> </ul>
補助対象経費	設備費、工事費
補助率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭用蓄電システム：3.7万円/kWh初期実効容量、または1/3以内のいずれか低い方</li> <li>・業務産業用蓄電システム：3.8万円/kWh蓄電池容量、または1/3以内のいずれか低い方</li> </ul>
補助金限度額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭用蓄電システム：60万円</li> <li>・業務産業用蓄電システム：3億円</li> </ul>

～ポイント～  
 費用の抑制効果として  
 製品と工事費用に上限  
 設定されています。

**スケジュール**  
 （令和6年度補正）

家庭用 公募期間 : 3月26日（水）～12月5日（金）  
 交付決定 : 申請後2～4週間後  
 想定工事期間 : 5月初旬～12月下旬  
 事業期間 : 交付決定日～翌年1月14日（水）

業務用 公募期間 : 3月27日（木）～10月31日（金）  
 交付決定 : 申請後3～6週間後  
 想定工事期間 : 5月初旬～12月下旬  
 事業期間 : 交付決定日～翌年2月2日（月） ※随時、審査、交付決定

**採択結果**  
 （令和5年度補正）

家庭用：14,523件  
 業務用：6件

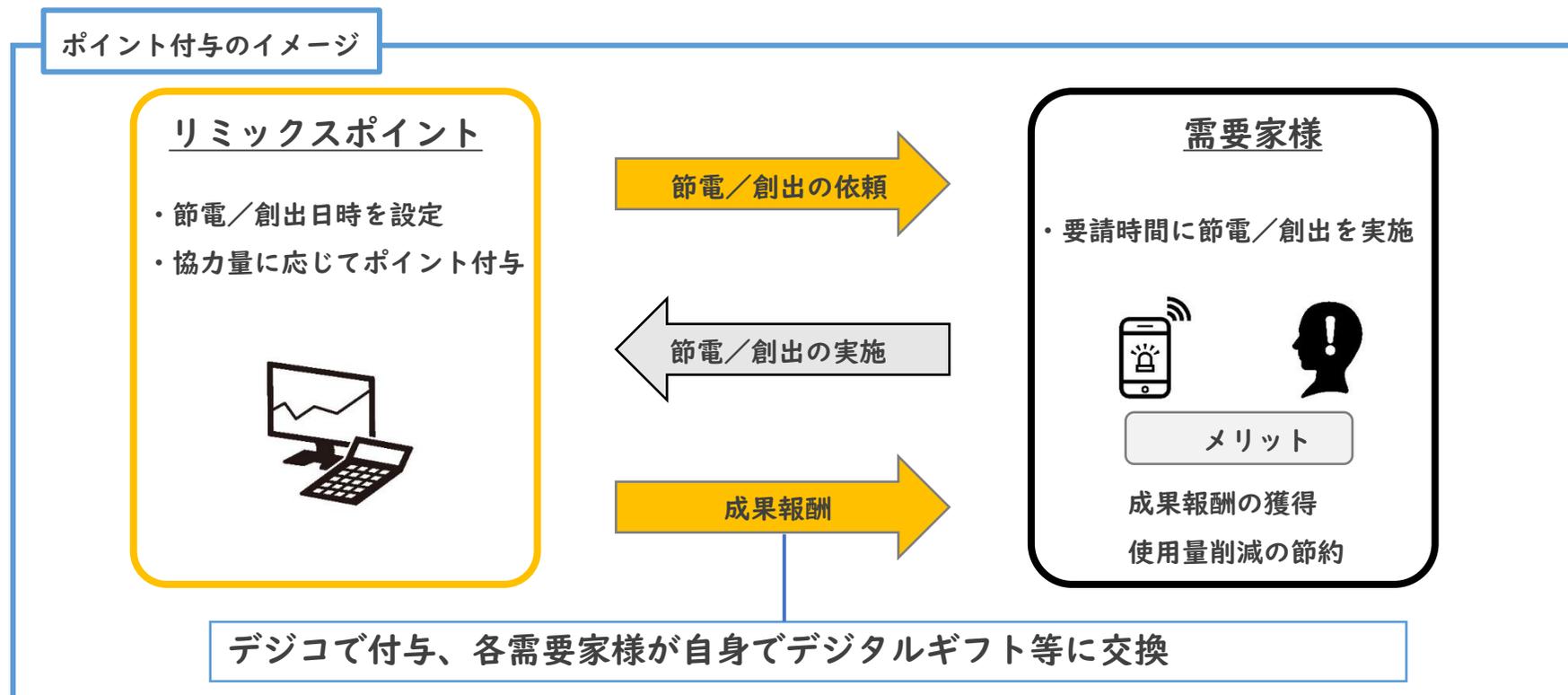
費用上限に加え補助を受けることで、一般的な相場価格より安価に導入が可能です。

# DR補助事業専用の電カプラン

## JEPXスタンダードDRプラン

### 【特徴】

- ・ 30分ごとに変動する電力取引価格（JEPXの料金スポット市場価格）に連動した料金設定
- ・ ご契約者様はJEPXの電源調達料金単価を無料で確認することができ、電気料金の高騰対策をしていただくことが可能
- ・ 電力需給ひっ迫時／再エネ出力制御対策時に、メールによって需要の抑制／創出のお願いを通知。  
ご協力いただいた抑制／創出量に応じてポイントを付与



# DR（デマンドレスポンス）とは

デマンドレスポンスとは、消費者が電力使用量を調整することで電力需要と供給のバランスを保つ仕組みです。日本語では「需要応答」とも呼ばれます。需要の抑制を行った消費者に対し、抑制量に応じた対価が支払われることが一般的です。



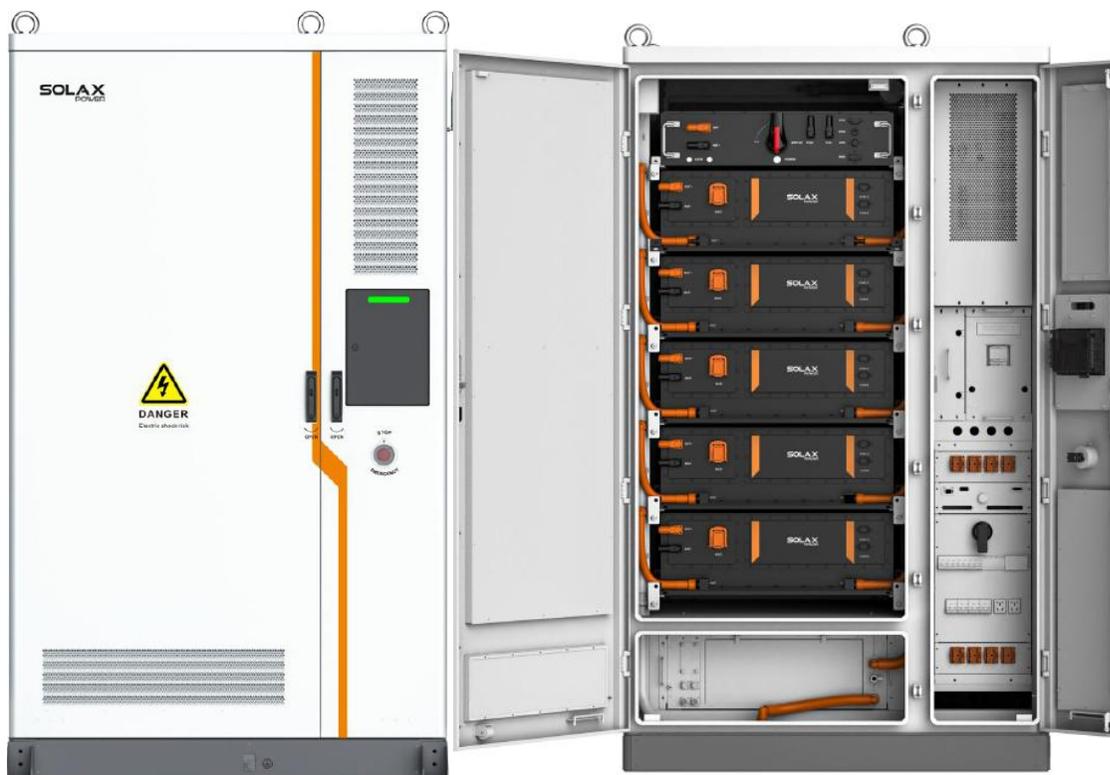
# 製品概要

# SOLAX POWER

## 26 kWh

三相

単機能  
接続

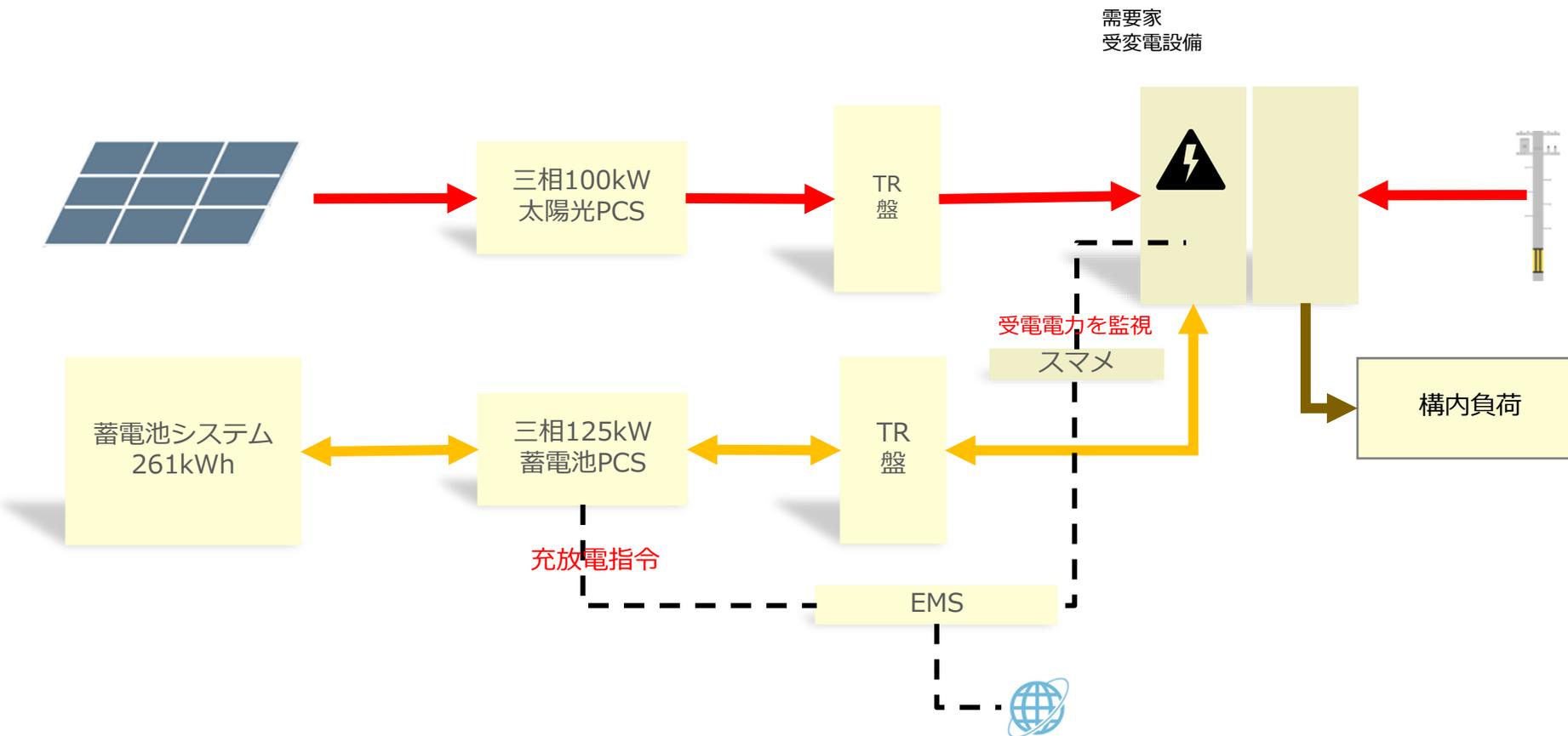


項目	仕様
製品型式	TRENE-P125B261L
防水防塵レベル	IP55
使用温度範囲[°C]	-30~55
動作高度 [m]	< 3000
使用湿度範囲[%]	0 ~95
寸法 [mm]	幅 1350×高 2355×厚 1350mm
重量 [kg]	3000
冷却方法	水冷式
火災保護	エアゾル / 水
表示装置	7インチモコン
通信方法	イーサネット / 4G / CAN / USB
絶縁方式	トランスレス
認証規格	IEC621619, IEC63056:2000, IEC61000-6-2&-6-4, IEC62477-1, UN38.3
交流側	
定格出力[kW]	125
定格電流[A]	189.4
最大充放電電力 [kVA]	137.5
系統側電圧[V]	三相四線式 400V
系統周波数範囲 [Hz]	50 / 60 (自動判別)
最大充放電電流 [A]	160

# 3. システム構成図 (通常時)

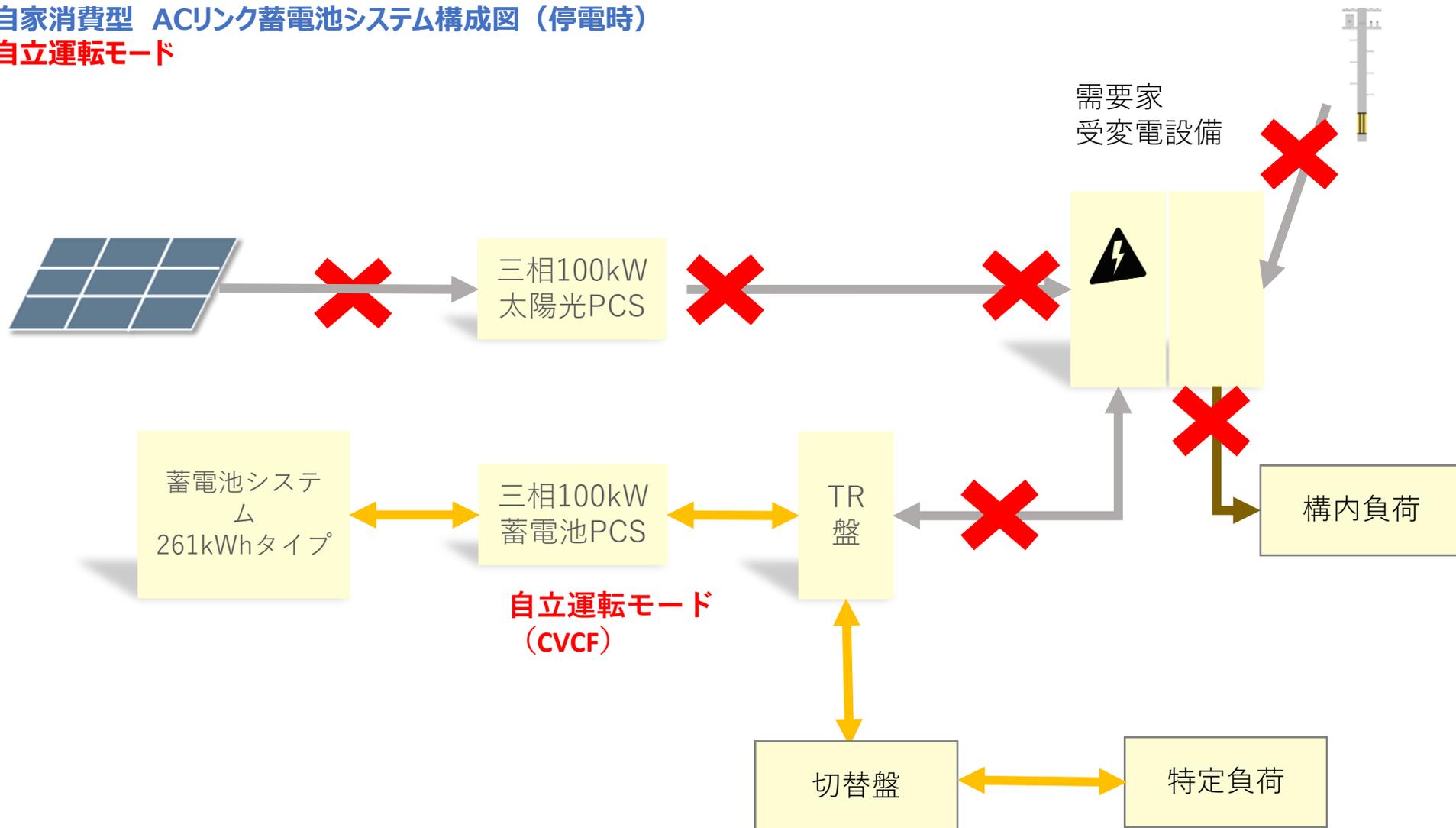
## ■ ACリンク蓄電池システム構成図 (通常時)

市場連動モード



### 3. システム構成図 (停電時)

■ 自家消費型 ACリンク蓄電池システム構成図 (停電時)  
**自立運転モード**



# 参考シミュレーション

## ■DR補助事業活用 蓄電池導入による削減シミュレーション

法人名： 2025/5/21

A：現状のご使用状況		C：削減詳細			
電力会社名	関西電力	補足	項目	年	月
従量料金	16.68/15.73	①DR電力へ切替での削減額	電力切替による削減	1,500,000円	125,000円
再エネ賦課金	3.49円	②特別電力単価での削減額	蓄電池割引	1,020,000円	85,000円
現状の電力料金	20,580,538円	③毎日の充放電での削減額	充電量/充電コスト	75,745kWh	6,312kWh
現状の使用電力量	796,925kWh			1,533,434円	127,786円
	66,410kWh	①～③合算	放電量/放電削減額	75,745kWh	6,312kWh
	2,296,832円			191,403円	
			差引の経済効果	3,283,398円	273,617円
<b>B：ご提案の蓄電池</b>		蓄電池導入コスト	31,320,000円		/税抜き
導入蓄電池スペック	solax 261kWh	蓄電池回収年数	<b>9.54</b>		/年回収
蓄電池出力	125kW	④補助金概算	10,335,600円		
蓄電池容量	261kWh	蓄電池導入コスト- 補助金	20,984,400円		
1 コマあたり充電量	50kW	蓄電池回収年数補助金有	<b>6.39</b>		/年回収
1 コマあたり放電量	50kW				

### ■備考

- ・ 上記は概算試算であり削減を保証するものではありません。
- ・ 補助金額は補助事業要項、執行団体の判断により変動する場合があります。

# 削減ポイントのまとめ

## 経産省のDR補助 事業を活用

- 補助事業を活用し初期イニシャル費用を抑制。
- 小売型で申請し登録機器を導入をします。

## 電力切替効果に よる電気代削減

- 上記小売型で申請するには指定の電力プランへ変更が必要です。
- 電力プラン変更により電気代削減につながります。

## 蓄電池の充放電に よる電気代の削減

- システムが「電力市場の価格を先読みし自動判断」します。
- 安いときに充電、高いときは放電→自家消費することで、安価な電気を効率よく購入し削減につなげます。

## 毎日の充電kWhを 特別価格でご提供

- 一定の蓄電池充電kWhを通常の電気使用単価より安く供給します。
- 金額ベースで通常の買電料金より月間85,000円/年間1,020,000円の削減です。

※設備導入時に税制優遇を併用できる場合もあります

# 導入までの流れ

STEP①

- 必要資料の回収とご共有

STEP②

- 電力切替試算、蓄電池導入シミュレーション作成

STEP③

- 事業者様のご判断

STEP④

- 本現場調査や補助申請準備

STEP⑤

- 申請 → 採択（採択後に電力お切り替え手続き）

STEP⑥

- 設置工事

STEP⑦

- 補助金入金

## シミュレーションに必要な資料

- ① 電力会社からの電気明細（12ヶ月分）
  - ② 30分のデマンドデータ（12ヶ月分・Excel又はCSVデータ）
  - ③ 単線結線図
- ↓ 設置済みの自家消費太陽光がある場合
- ④ 太陽光の発電データ（1時間毎/12ヶ月分・Excel又はCSVデータ）
  - ⑤ 直列数などがわかる配置図

## 最後に

全国対応しております。

お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

株式会社シールエンジニアリング

03-6303-0329

<https://www.sealengineering.co.jp/>

### 【注意事項】

- ご提供するシミュレーションは、削減効果を保証するものではありません。
- 蓄電池市場連動プランは弊社蓄電池を購入する事業者様のみのサービスプランです。
- 各電力エリアによって蓄電池削減効果は変化します。
- 補助金代行費用は別途承ります。
- 電力の使用状況によってお受けできない場合がございます。